

カワセミ

COMMON KINGFISHER

みずべ めだ あお ほんもの え みわ よつ
水辺でいちばん目立つ青。本物の絵で、見分けるところを4つおぼえよう。



KINGFISHER.
Alcedo ispida, (Linn.).

Drawn from Life and on Stone by J. & E. Gould.

Printed by C. Hullmandel.

ジョン・グールド『ヨーロッパの鳥』第2巻(1837年) 図版61 J.&E.グールド 原画／C.ハルマンデル 石版印刷。手で色をつけた石版画。パブリックドメイン (Wikimedia Commons)。

あ くちばしが長く黒い
顔よりも長い。魚をとるための形

い 背中が青緑
絵の具の青ではなく、光のかがやきの青

う おなかが 橙色
上は青、下はオレンジ。この2色で見分ける

え 頬に白いしるし
首のよこの白。遠くからでも目立つ

データ

おお 大きさ 17cm
スズメ(14cm)より少し大きい

きせつ 季節 **留鳥** 一年中いる

こえ 声 **チーッ！**

とり方 水にダイブして魚をとる

どこにいる？

かわ いけ ようすいろ みず えだ
川・池・用水路など、水のそばの枝やてすり。じ
っとしていることが多いので、動かない青いかた
まりをさがす。とぶと背中せなかの青が一直線あお いっちょくせんに光ひか
る。

名前なまえは変わるか

この絵の下には *Alcedo ispida* と書いてある。で
も今の学名は *Alcedo atthis* —— 190年のあいだに
けんきゅう すす 研究が進んで、名前なまえのほうが変わった。絵は変わ
っていない。